

空床短期入所生活介護重要事項説明書

〈令和 8年 4月 1日現在〉

1. 当施設が提供するサービスについての相談窓口

電 話 0195-78-2455 (月曜日～金曜日 午前9時から午後5時まで)

担 当 生活相談員 工 藤 恵 美 (くどう めぐみ)
介護支援専門員 久 保 俊 弥 (くぼ としや)
吉 田 まり子 (よしだ まりこ)

〈ご不明な点は、なんでもおたずねください。〉

2. 特別養護老人ホーム富士見荘の概要

(1) 提供施設種別

施設名称	富士見荘空床利用型短期入所生活介護事業所
所在地	岩手県八幡平市松尾寄木11地割13番地1
介護保険指定番号	富士見荘空床利用型短期入所生活介護 (岩手県指定番号0371400235)

(2) 施設の主な職員体制

職 種	指定基準人員
管理者	1名以上
医師	1名以上 (非常勤)
生活相談員	1名以上
栄養士 (管理栄養士含む)	1名以上
機能訓練指導員	1名以上
介護支援専門員	1名以上
看護職員	3名以上
介護職員	看護職員と合わせて28名以上

*職員員の配置については指定基準を遵守しております。

(3) 従業者の勤務体制

職 種	業務内容	勤務時間	休暇
管理者	施設の運営管理全般	平常勤務 (8:30～17:30)	週休 2日制
医師	入居者の健康管理	毎週 (14:00～16:00)	
生活相談員	入居者の各種相談業務	平常勤務 (8:30～17:30)	
栄養士	入居者の栄養管理	平常勤務 (9:00～18:00)	
管理栄養士	入居者の栄養管理	平常勤務 (8:30～17:30)	
機能訓練指導員	入居者の機能回復訓練	平常勤務 (8:30～17:30)	
介護支援専門員	入居者の介護計画の作成	平常勤務 (8:30～17:30)	
看護職員	入居者の健康管理、治療	平常勤務 (8:30～17:30)	
介護職員	入居者の入浴、排泄、食事、 相談等の介護、援助	早出勤務 (6:30～15:30) 平常勤務1 (8:30～17:30) 平常勤務2 (9:30～18:30) 遅出勤務 (12:30～21:30) 夜間勤務 (21:30～6:30)	

(4) 施設の整備概要

定員名				
居室	ユニット型個室	空床利用型 (1名あたり10.65㎡以上)	静養室	1室
			医務室	1室
浴室	一般浴室 (各ユニットに設置)		食堂ホール	各ユニットに設置
			コミュニティーコーナー	各ユニットに設置
	特殊浴・チェアー・シャワー浴 各一ヶ所		相談室	1室
			機能回復訓練コーナー	1室

3. サービスの内容

①短期入所生活介護サービス計画の立案

介護支援専門員が中心となり、利用者個々の身体状態に応じた短期入所生活介護サービス計画を立案します。(原則として利用期間が4日以上の場合)

利用者の状態変化に合わせ、随時サービス内容の見直しも実施します。

②食 事

○基本時間

朝食	7:15 ~ 8:30
昼食	11:30 ~ 13:00
夕食	17:30 ~ 19:00

※食事の時間はめやすです。実際の食事時間は介護計画に基づいて提供いたします。

○食事内容

主食	ご飯(柔らかめです)、お粥(全粥、七分粥、五分粥)、ミキサー
副食	普通、刻み(荒刻み、極刻み)、ミキサー
飲み物	牛乳、ヤクルト、ヨーグルトの中から選択できます。

○メニュー、調理

栄養士が季節感や地域性を生かした献立作成をします。献立については10日ごとに入居者の皆様に所定の場所に掲示してお知らせします。

また、衛生面に十分注意し、食材を生かした調理を行います。

③入 浴

一般浴	普通に入浴していただけます。浴槽には手すり、階段がついています。
チェアー浴	一般浴槽脇にてイスに座ったまま入浴できる仕組みになっています。
特 浴	仰向けに寝た形で、浴槽が上下することで入浴できます。
シャワー浴	全身へ、お湯が噴霧されます。身体への負担が軽減されます。
清 拭	医師の指示等により入浴ができない方は、全身をタオルで拭きます。

入浴は週に2回できます。

上記入浴方法がありますが、いずれの場合も入居者の状態にあわせた適切な入浴方法をとらせていただきます。

なお、施設内で風邪等が蔓延した場合や医師の指示による場合などは、入浴を控えさせていただきます場合もございますのでご了承ください。

④介 護 サービス計画に沿った入居者個別の介護を基本に行います。

・着替え

日中と就寝時の衣類は完全に分けさせていただきます。なお、ベット上での生活を余儀なくされる方についても、定期的に着替えを行い清潔の確保に努めていきます。

・排 泄

排泄状況を正確に把握することで、入居者の健康管理につなげます。

・食事介助

ゆとりをもって食事をしていただけるよう、食事時間に余裕を持たせております。

機能訓練、自立支援の一環として自力摂取可能な方には自力で食事を摂取していただくよう援助しますが、必要以上に時間がかかる場合には、食事が冷めないうちにおいしく摂取していただけるよう介助をいたします。

また、誤嚥事故には十分に注意して介助します。

・オムツ交換

交換中も居室内の臭いに気を遣い換気等は十分に行うなど、入居者の皆様が安心して介助を受けられるよう配慮しております。

オムツ使用者の方には紙オムツの使用と職員による観察で、不快感を和らげるよう対応しております。また、夜間に関しては高性能の紙オムツを使用することで、安眠を妨げぬよう、交換回数を減らさせていただいております。

個別のケアプランに添った援助として、トイレ介助やオムツ交換数の検討をすることで快適な生活を行っていただけるよう援助します。

・体位変換

安楽な体位の保持及び褥瘡の発生予防のため体位変換を医師の指示及び体位変換表に添って確実に行います。

・施設内移動

全面介助を必要とする方にはベット移行から移動まで、安全な方法で移動介助を行います。

施設内を自力で移動できる方へは、機能訓練、自立支援の一環として自力操作を基本とした援助を行います。

⑤機能訓練

身体機能の低下防止及び機能維持のために、個々の状態に合わせた個別機能訓練を行います。また、集団での体操なども行い、心と身体の活性化を図ります。

⑥生活相談

入居者の皆様に代わり諸問題を施設内で検討し解決することで、よりよい生活を送ることができるように努めます。

また、介護及びそれ以外の施設内生活にかかわる入居者及びご家族からの相談・苦情はいつでもお受けします。

⑦健康管理

常にお客様の健康状態に注意し、体温、血圧、脈拍等の測定など日常における健康保持のための適切な措置をとるとともに、必要に応じてその記録を作成して保存します。

また、必要に応じて協力医療機関の医師の診察や健康相談を受けることができます。

⑧療養食の提供

療養食をご用意しております。特別食は何らかの疾病により医師の食事箋が出ている方へ提供します。

療養食・腎臓食、肝臓食、糖尿食、胃潰瘍食（流動食は除く。）、貧血食、膵臓病食、高脂血症食、痛風食、フェニールケトン尿症食、楓糖尿症食、ホモシスチン尿症食、ガラクトース血症食（療養食にともなう経管栄養のための濃厚流動食を含む）、無菌食及び特別な場合の検査食（単なる流動食及び軟食を除く。）

・お客様や、その家族などが当施設や当施設の従業員に対して、本契約を継続し難い程の背信行為を行った場合は退所していただく場合がございます。

・やむを得ない事情により、当施設を閉鎖、または縮小する場合、30日前までに文書で通知することにより、サービス利用契約を終了させていただく場合がございます。なおこの場合は契約終了後の予約は無効となります。

7. 当施設のサービスの特徴

(1) 運営の方針

特別養護老人ホーム富士見荘は、老人福祉法及び介護保険法の理念に基づき、心身に障害を持つ利用者に対して、自立した日常生活を送るために必要な介護サービスを提供することを目的とします。

介護サービスを提供するにあたっては、医療・保健・福祉との連携を密にし、利用者個々の心身状態を確実に把握することに努め、介護支援専門員による科学的なケアプランの作成とそれに沿った介護サービスを実施します。

介護するにあたっては、利用者の基本的人権に配慮することはもとより、社会福祉法人みちのく協会創設者の意志である「愛と献身」を常に念頭において、その意志の実現を目標とします。また、利用者の孤立感を解消するため、その家庭はもとより地域との交流を積極的に進めます。

また、利用者の孤立感を解消するため、その家庭はもとより地域との交流を積極的に進めるとともに、立地条件を十分に生かし、四季折々の自然との調和の中で快適な日々の生活の創造に邁進します。

(2) サービス利用のために

事 項	有・無	備 考
従業員への研修の実施	有	職員研修会や各種研修会への参加実施。
サービスマニュアルの作成	有	包括的支援プログラム使用。
身体拘束のための取り組み	有	※ただし、本契約第5条により拘束せざるを得ない場合を除きます。
虐待防止のための取り組み	有	虐待防止のための指針を整備し次のことを行います。 虐待防止に関する責任者の選定。 ○虐待防止に関する責任者 施設長 工藤和子 成年後見制度利用の支援。 苦情解決体制の整備。 従業員に対して虐待防止を啓発・普及するための研修の実施。 虐待防止委員会を設置。
サービス提供の記録及び交付	有	サービス内容を書面に記入し、入居者またはご家族に説明のもと開示・交付します。

(3) 施設利用にあたっての留意事項

・面会

定期的ご面会をお願いします。利用者の状態を把握するようお願いします。

・飲酒、喫煙

飲酒は実費負担となります。施設内は全面的に禁煙とさせていただきます。

・設備、器具の利用

設備、器具のご利用は自由です。ただしリハビリ器具の使用についてはお申し出下さい。

・金銭貴重品の管理

金銭貴重品の管理は利用者、ご家族が原則となっております。
必要に応じて施設側で対応しますのでご相談ください。

・所持品の持ち込み

施設内で生活する上で、必要とされる衣類及び日用品以外の持ち込みはご遠慮願います。

・病院の受診について

短期入所中の受診に関しては、ご家族様の送迎、付添を原則とします（緊急時を除く）
ただし、やむを得ない事情にて送迎や付添が出来ない場合は、ご相談に応じます。

・宗教活動

宗教の信仰は自由です。ただし、宗教活動（勧誘等）を施設内で行うことを禁止します。
また、他利用者へ迷惑がかかると判断した場合（祈祷がうるさいなど）控えていただくようお願いすることがあります。

・ペット

ペットとの同居はお断りしております。

・禁止事項

1. 管理者が定めた場所・時間外での飲酒。
2. 指定された場所以外での火器の扱い、また、自炊。
3. 喧嘩、口論、泥酔等で他の利用者に迷惑をかけること。
4. その他管理者が定めたこと。

・施設・設備について、故意または重大な過失により、滅失、破損、汚損もしくは変更したものは、原状に復する費用の全部または一部を負担するものとします。

8. 緊急時の対応方法

利用者に容態の変化等があった場合は、医師に連絡する等必要な処置を講ずるほか、ご家族等に速やかに連絡いたします。

9. 事故発生時の対応

- (1) サービス提供等により事故が発生した場合、当施設は、ご利用者様に対し必要な措置を講じます。
- (2) 医師の医学的判断により、専門的な医学的対応が必要と判断した場合、協力病院又は、他の専門的機関での診療を依頼します。
- (3) 上記のほか、当施設は、身元引受人が指定する者及び保険者の指定する行政機関に対して速やかに連絡します。

9. 非常災害対策

・防災時の対応

施設内外は火気責任編成表に基づき防火に努めます。
また、万が一の場合（火災・災害）は防火管理規程に基づいた社会福祉法人みちのく協会自衛消防組織表及び夜間火災発生時通報表により各職員が行動します。

・防災設備

構 造	RC造（鉄筋コンクリート）
防 災 用 設 備	消火器、屋内消火栓、自動火災報知器、非常警報設備、誘導灯 標識、各居室避難口あり

・防災訓練

利用者の安全を確保するため、消防署立会いのもと、夜間を想定した総合避難訓練を年2回実施しております。

・防火責任者

管 理 権 原 者	社 会 福 祉 法 人みちのく協会	理 事 長	工 藤 和 子
防 火 管 理 者	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 富 士 見 荘	事 務 主 任	高 橋 正 光

10. サービス内容に関する相談・苦情

①当施設ご利用者相談・苦情窓口

担 当 生活相談員 工 藤 恵 美 (くどう めぐみ)
 介護支援専門員 久 保 俊 弥 (くぼ としや)
 吉 田 まり子 (よしだ まりこ)
 電 話 0 1 9 5 - 7 8 - 2 4 5 5

②第三者委員

- ・中軽米こう子
 - ・笹森忠知
 - ・高橋まゆみ
- ※ 直接利用者及びそのご家族が施設職員に対して話にくい場合は、ご利用ください。

③行政機関その他の苦情受付機関

- ・八幡平市福祉事務所 介護保険担当課
 所在地 〒028-7397 八幡平市野駄 2 1 - 1 7 0
 電話番号 0 1 9 5 - 7 4 - 2 1 1 1
- ・盛岡北部行政事務組合
 所在地 〒028-7405 八幡平市平館 2 7 - 4 9
 電話番号 0 1 9 5 - 7 4 - 2 7 1 6
- ・岩手県国民健康保険団体連合会 介護サービス苦情処理窓口
 所在地 〒020-0025 盛岡市大沢川原 3 - 7 - 3 0
 電話番号 0 1 9 - 6 0 4 - 6 7 0 0
- ・岩手県社会福祉協議会 岩手県福祉サービス運営適正化委員会
 所在地 〒020-0831 盛岡市三本柳 8 - 1 - 3
 電話番号 0 1 9 - 6 3 7 - 4 2 5 5

11. 当法人の概要

名称・法人別	社会福祉法人みちのく協会	
代表者役職・氏名	理事長 工藤 和子	
名 称	特別養護老人ホーム 富士見荘	
代表者役職・氏名	施設長 工藤 和子	
本所在地・電話番号	八幡平市松尾寄木11地割13番地1	
定款の目的に定めた事業	1. 特別養護老人ホームの設置経営 2. 軽費老人ホームの設置経営 3. 老人短期入所施設の設置経営 4. 老人デイサービスセンターの設置経営 5. 老人居宅介護等事業の設置経営 6. 障害福祉サービス事業所の設置経営	
施設・拠点等	1. 特別養護老人ホーム富士見荘 2. ケアハウスアーベイン八幡平 3. 松尾デイサービスセンター 4. 富士見荘指定訪問介護事業所 5. 富士見荘指定居宅介護支援事業所 6. 地域密着型介護老人福祉施設はらからの里	1ヶ所 1ヶ所 1ヶ所 1ヶ所 1ヶ所 1ヶ所

令和 年 月 日

短期入所生活介護の利用開始にあたり、利用者及び身元引受人に対して契約書及び本書面に基づいて重要な事項を説明しました。

事業者

所在地 八幡平市松尾寄木 1 1 地割 1 3 番地 1
名称 富士見荘空床利用型短期入所生活介護事業所
役職・氏名 施設長 工藤和子 印

説明者

所属 特別養護老人ホーム富士見荘
氏名 _____ 印

私は、契約書及び本書面により、事業者から短期入所生活介護についての重要事項の説明を受け、サービスの提供開始について同意します。

利用者

住所 _____
氏名 _____ 印

身元引受人

住所 _____
氏名 _____ 印